

だい かいとうじしゃめせん しょう ふくし かかるしょうらいてんぼうけんとういいんかい いけん
第7回当事者目線の障がい福祉に係る将来展望検討委員会 意見

- さまざま かだい があるが、かく 核となるのは「じりつしえんきょうぎかい 自立支援協議会」である。けいがいか 形骸化して
るとのしてき 指摘があるが、かいぎたい かいせい 会議体を活性化させることがじゅうよう 重要である。
- そのためには、そのことをあさ ばん 朝から晩までほんき かんが 本気で考え、とく 取り組むことができる
じむきょく ちいき 事務局や地域のそうだんたいせい ひつよう 相談体制が必要である。
- そうだんたいせい 相談体制については、きかんそうだんしえん せん たー 基幹相談支援センターがあり、こべつ 個別のそうだんしえん たしよくしゅ
からなるこべつち ー むなど 個別チーム等といったじゅうそうてき そしきたいせい こうちく ひつようふかけつ
重層的な組織体制の構築が必要不可欠である。